

県政運営指針（概要版）

～県民の皆様が幸せで将来に希望の持てる高知県の実現に向けて～

本県を取り巻く 現状と課題

- 全国に先行して進む人口減少と高齢化
- 厳しい経済情勢
- 東日本大震災を受けた南海トラフ地震対策の抜本強化

これまでの 取り組み

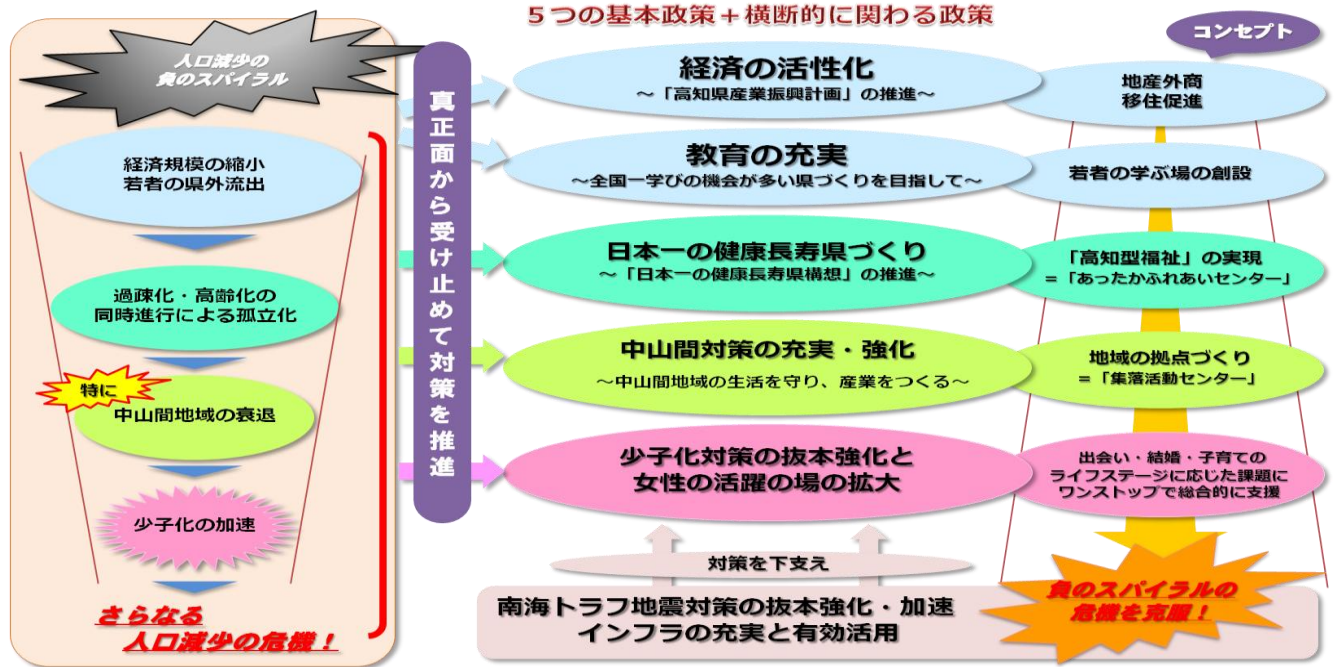
- 県が抱える困難な課題に真正面から向き合い、経済の活性化や日本一の健康長寿県づくりなど5つの基本政策と、横断的に関わる2つの政策を積極的に推進
- まだまだやらなければならないことは山積

これまでの取り組みを土台にして、真の県勢浮揚につながるより力強い取り組みが必要

高知県の 目指すべき姿

県民の皆様が幸せで将来に希望が持てる県（課題解決先進県）へ

課題解決先進県を目指した力強い取り組みの推進 ～人口減少による負のスパイラルの克服に向けて～



課題解決に向け、官民協働の中で県庁と県職員の間で果たすべき役割はますます重要に

基本的な 考え方

効率的な組織づくり、財政の健全化という要請に応えながらも、**県が積極的に関与することで県勢浮揚への流れを確かなものにする**ことが必要

高知県庁の 目指すべき姿

創造性やチームワークを発揮するとともに、自浄能力を高め常に進化し続け、**県民の皆様のために成果を求めて挑戦し続ける県庁へ**

高知県の目指すべき姿、高知県庁の目指すべき姿を実現するための6つの柱

1 姿勢・意識

課題に対してひるまず真正面から立ち向かっていく姿勢

- ① 庁外に目を向けた県民本位の取り組みを推進する
- ② 成果を大いに意識して仕事を進める
- ③ 民間や市町村と一体感を持って取り組みを推進する（官民協働、市町村政との連携・協調）
- ④ 全国区の視点を持って仕事を進める
- ⑤ 心身の健康に留意し公務効率の向上を図る

2 組織づくり

常に進化し続け地域の課題や社会状況の変化に対して柔軟で強い組織

- ① 常に進化し続ける
 - ・ 情報を共有し悪い情報ほど上になる仕組みを徹底する
 - ・ 成功事例にとらわれることなくPDCAサイクルを適用する
- ② 課題に柔軟かつ確に対応できる体制をつくる
 - ・ 職員が組織の役割を共有する
 - ・ 本庁と出先機関、地域本部の連携を強化する
- ③ 課題に正面から取り組むためマンパワーを維持する
 - ・ 知事部局3,300人体制を維持する
- ④ 職員が能力を最大限発揮できる環境を整える
- ⑤ 公社等外郭団体を活用する
- ⑥ 指定管理者制度を活用する

3 人材育成

創造性やチームワークを発揮し成果をつかみとる職員

- ① 課題に果敢に挑戦する人材を確保する
 - ・ 有為な人材の確保に向け多様なアプローチを行う
 - ・ 社会人経験者等の採用の対象を拡大する
 - ・ 国、他県、市町村との人事交流を拡大する
- ② 課題に果敢に挑戦する人材を育成する
 - ・ 人事考課制度の見直しと定着を図る
 - ・ 成長を促す観点に重きを置いた人事異動・人事配置を行う
 - ・ 女性職員、若手職員の登用を拡大する
 - ・ 多様な研修を実施する
- ③ 課題に果敢に挑戦する人材を支える
 - ・ 管理職等のマネジメント能力を向上する
 - ・ 成果に向けてコミュニケーションを促進する

下支え

4 財政の健全性

課題解決先進県に向けた取り組みを支える財政の健全性の確保

- ① 予算のスクラップアンドビルドとブラッシュアップを徹底する
- ② 将来にわたる安定的な財政運営を実現するための財源を確保する
- ③ 中長期的に安定した財政運営を実現する

5 行財政改革

行財政改革の取り組みを継続し社会状況の変化に対応

- ① 簡素で効率的な組織を構築する
 - ・ スクラップアンドビルドを徹底する
 - ・ 組織としての機能の質の向上を図る
- ② 財政の健全性を確保する

6 コンプライアンス 県政の推進にあたって基本中の基本となるコンプライアンスの徹底

- ① 県民の皆様から見える県庁づくりを徹底する
 - ・ 特定の個人・団体等に利害が及ぶ意思決定プロセスの公表を徹底する
 - ・ 審議会等の公開、審議会等に関する情報提供を徹底する
- ② 県民の皆様と対話をする県庁づくりを徹底する
 - ・ 県政出前講座を継続する
 - ・ 他県、市町村、民間との合同研修を拡大する
 - ・ 現場研修を拡充する
- ③ 官民協働型の県政を公平公正に推進するために不正防止を徹底する
 - ・ 高知県職員倫理条例及び規則の周知を徹底する
 - ・ 「職務に対する働きかけ」の公表制度を引き続き適正に運用する
 - ・ 「念書・覚書等の公表」を引き続き実施する
 - ・ モード・アバンセ事件に関する研修を継続する
- ④ 組織や仕組みとして不適切な政策決定を防ぐ
 - ・ 予算執行段階でのチェック機能を強化を徹底する
 - ・ 外部相談員制度を周知徹底する
 - ・ 公益通報処理制度を周知徹底する

県政改革アクションプランをしっかりと引き継ぐ！！